

NEWS RELEASE

2026年3月25日(水)

KREVA フルオーケストラコンサート 一夜限りのアンコール公演決定！
2026年5月22日東京・すみだトリフォニーホールにて開催、圧巻のパフォーマンスを再び。



ビルボードジャパン（株式会社阪神コンテンツリンク）は、昨年12月に開催されたKREVA初のフルオーケストラコンサートのアンコール公演、【billboard classics「KREVA Premium Orchestra Concert -ENCORE-」～produced by 武部聡志】の開催を発表した。

本公演は、2025年12月18日に兵庫県立芸術文化センター、同年12月24日に東京文化会館で開催されたフルオーケストラ公演の再演となる。

昨年の公演では、武部聡志プロデュースのもと、大ヒットナンバー「イッサイガッサイ」をはじめ、「音色」「国民的行事」など、厳選された全17曲を披露。岩城直也率いるNaoya Iwaki Pops Orchestraに加え、武部聡志のピアノ、白根佳尚の電子ドラムが織り成す贅沢なサウンドに、KREVAの歌とラップが重なり合い、圧巻のパフォーマンスが繰り広げられ、日本のHIP HOP界を牽引するKREVAがラップの新たな可能性を示した公演として大きな反響を呼んだ。再演を望む多くの声に応えるかたちで、今回のアンコール公演が実現。

本公演は、オーケストラ専用ホールとして音響の素晴らしさを誇るすみだトリフォニーホールにて、2026年5月22日に一夜限りで開催される。

なお、昨年12月24日の東京公演の様相を収録した映像商品（Blu-rayとDVD）『billboard classics「KREVA Premium Orchestra Concert」 at Tokyo Bunka Kaikan Main Hall』は、本日リリースされた。

◎KREVA コメント

今こうして再演の発表ができることをとても嬉しく思います。前回観られなかった方、もう一度観たかった方、映像を通じて生で体感したいという想いを募らせていた方。どなた様も会場でお待ちしています。

◎武部聡志コメント

クリスマスイブの終演直後から出演者全員が熱望していた再演が決定して、とても嬉しく思っています。発売される映像と

はまた違う、ライブならではの熱狂をぜひ体感していただきたいです。我々も楽しんで演奏したいと思いますので、ぜひ皆さん楽しみにしてください。

◎岩城直也コメント

あのクリスマスイブの大熱狂を再び皆さんと共有できることが楽しみで仕方ありません。前回の楽曲はもちろん、今回は何か新しい要素も入るかもしれません。KREVAさんとオーケストラが一体となって広がる音楽の輪を、映像作品はもちろん、ライブ会場で楽しんでいただきたいです。

◎公演情報

billboard classics 「KREVA Premium Orchestra Concert -ENCORE-」 ～produced by 武部聡志

<開催日時・会場>

【東京】2026年5月22日（金）すみだトリフォニーホール 大ホール 開場 18:00 開演 19:00

<出演>

KREVA

音楽監修・ピアノ：武部聡志

指揮・編曲：岩城直也

ドラム：白根佳尚

管弦楽：Naoya Iwaki Pops Orchestra (NIPO)

<チケット>

全席指定 12,908 円（税込）

チケット販売スケジュール：

- ・ KREVA CLUB 会員先行（抽選）2026年3月25日（水）9:08～3月31日（火）23:59
<https://kreva.club/fc/> ※期間中に KREVA CLUB へ入会いただければお申し込み可能です。
- ・ ビルボードライブ「Club BBL」会員先行（抽選）2026年3月27日（金）15:00～4月1日（水）23:59
<https://www.billboard-live.com/mypage> ※期間中に Club BBL 会員へ入会いただければお申し込み可能です。
- ・ オフィシャル HP・SNS 先行（抽選）2026年4月2日（木）15:00～4月8日（水）23:59

<公演公式サイト>

<https://billboard-cc.com/krevaXtakebe-encore>

主催・企画制作：ビルボードジャパン（阪神コンテンツリンク）

企画協力：KOUJOSHIN

制作協力：ハーフトーンミュージック

協力：ローランド株式会社

後援：米国ビルボード、ビクターエンタテインメント株式会社、J-WAVE

<注意事項>

※未就学児入場不可

※枚数制限：おひとり様各公演 1 申し込み最大 4 枚まで

※車椅子をご利用のお客様は、お問い合わせ先までご連絡ください

※チケットはおひとり様 1 枚必要となります。チケットを紛失された方、または当日お忘れになった方はご入場できません

※チケット購入の際は、必ず公式サイトに掲載している注意事項をご確認の上、チケットをお求めください

（ご来場のお客様へのお願い：<https://billboard-cc.com/notice/>）

<公演に関するお問合せ>

ディスクガレージ <https://info.diskgarage.com/>

©リリース作品情報

2026年3月25日（水）発売 発売元：ビクターエンタテインメント

『billboard classics 「KREVA Premium Orchestra Concert」 at Tokyo Bunka Kaikan Main Hall』

2025年12月24日 東京文化会館公演の様態を収録

7,599円（税込）

[Blu-ray] VIXL-512

[DVD] VIBL-1215

ティザー動画 視聴 URL <https://youtu.be/9KUp8XuRKAw>

©コンサートレポート「KREVA、HIP HOP とオーケストラが融合する特別な一夜」文：田中久勝 写真：石阪大輔

https://www.billboard-japan.com/d_news/detail/156995

ビルボードクラシックス

billboard
CLASSICS

音楽ファンに最高の音楽と新しい体験を届けるため、ビルボードジャパンが2012年にスタートしたコンサートシリーズ。「アーティストの音楽を最高のかたちで届けること」をミッションに、全国の音楽専用ホール等でこれまでに500以上の公演を開催している。

【添付資料】出演者プロフィール

KREVA



2004年「音色」でソロメジャーデビュー。2ndアルバム『愛・自分博』がHIP-HOPソロアーティストとして、史上初のオリコン週間アルバムランキング初登場1位を獲得。アジア人初『MTV Unplugged』に出演するなど、日本のヒップホップシーンをリードし続けている。様々なアーティストへの楽曲提供やプロデュース、ブロードウェイミュージカル『IN THE HEIGHTS』『ムーラン・ルージュ』などの日本語詞を担当するなど幅広く活動。2013年6月、9月08日は「クレバの日」と日本記念日協会に正式認定される。2021年にリリースした、デジタルアルバム『LOOP END / LOOP START』はオリコン、billboard JAPANと共に週間ランキング1位を獲得。2024年4月に所属事務所を独立。2024年6月、ソロデビュー20周年を迎える。授業型エンタテインメント『KREVA CLASS - 新しいラッパーの教室 - 』、「Billboard Live Tour」を開催、2025年2月オリジナルアルバム「Project K」リリース後、全国19都市21公演ツアー 20th Anniversary KREVA LIVE 2025「Project K Tour」を実施、9月08日（月）クレバの日に「908 ON THE DAY」東京ガーデンシアターにて開催するなど、精力的に活動。慶應義塾大学環境情報学部卒業。作詞、作曲、トラックメイク、ラップ、さらにはプロデュースまで、すべて自身で行う。

KREVA公式サイト：<https://kreva.club/>

武部聡志（音楽監修・ピアノ）



作・編曲家、音楽プロデューサー。

国立音楽大学在学時より、キーボーディスト、アレンジャーとして数多くのアーティストを手掛ける。1983年より松任谷由実コンサートツアーの音楽監督、吉田拓郎、望海風斗等のLive音楽監督を担当。一青窈、今井美樹、平井堅、JUJU等のプロデュース、CX系ドラマ『BEACH BOYS』『西遊記』etcの音楽担当、CX系『MUSIC FAIR』『FNS歌謡祭』の音楽監督、スタジオジブリ作品『コクリコ坂から』『アーヤと魔女』の音楽担当、最近では、映画『THE FIRST SLAM DUNK』『室井慎次 敗れざる者 / 生き続ける者』の音楽担当、『Yuzuru Hanyu ICE STORY 2023 “GIFT”』の音楽監督等、多岐にわたり活躍している。『billboard classics Premium Orchestra Concert』シ

リーズでは、薬師丸ひろ子、川崎鷹也のプロデュースを手がけた。

武部聡志公式サイト：<https://www.htmg.com/management/satoshi-takebe/>

岩城直也（指揮・編曲）



イマジネーション溢れるオーケストレーションや、色彩豊かな唯一無二のサウンドを創り奏でる、作・編曲家、鍵盤奏者、指揮者。

東京音楽大学在学中に玉置浩二オーケストラ公演の編曲を担当したのを皮切りに、これまでに八神純子、佐藤竹善、スガシカオ、斉藤由貴、一青窈、城田優などヴォーカリストや、小曽根真、Robert Glasper、Lang Langなどのアーティストの編曲、土屋太鳳（監督・主演）& 有村架純（出演）のショートフィルム『Prelude』などの映画音楽、テーマパーク音楽、CM音楽などの作曲を手掛ける。また根本要、鈴木雅之、中山美穂、小林武史らとの共演を重ねる。東京音楽大学 作曲〈映画・放送音楽コース〉首席卒業。バークリー音楽大学に奨学金を得て留学後、日米の垣根を超え活動。NHK『うたコン』番組指揮者。

岩城直也公式X：<https://x.com/Naoyalwaki>

白根佳尚（ドラム）



1983年1月23日生まれ。東京都品川区荏原出身のドラマー。

金子安延先生のもとで8歳からドラム・パーカッションを始める。JAMNUTSへの参加やWaJaRo、Dezille Brothersといったバンド活動を経て、現在はKREVA、小沢健二、加藤ミリヤ、久保田利伸、八神純子、堂本剛、.ENDRECHERI.、Dean Fujioka 等のライブツアーやレコーディングに参加。

Momiji & The Bluestones や Blues party event! 『Drop』、Yui & The Mahadhi Bohemians など、仲間たちとのバンド活動も精力的に行なっている。

沖縄宮古島で開催されている江川ゲンタ氏主催の「宮古島ミュージックコンベンション」には2007年より参加し、琉球ホリックセッションズとしても活動していた。

Naoya Iwaki Pops Orchestra (NIPO)

バークリー音楽大学で研鑽を積み、玉置浩二、小曽根 真、ロバート・グラスパーなど国内外のアーティスト作品や公演に携わり、作・編曲家としてキャリアを重ねる岩城直也が中心となって2021年に設立。コンサートマスターは大槻桃斗。1930～50年代に欧米で流行したポピュラー音楽のアレンジ方法である〈トラディショナル・ポップ〉を



手掛かりに、世代を超えて愛される幅広いポップス音楽に煌めきを与え、新しい魅力を引き出す世界随一の音楽集団を目指す。小編成アンサンブルからストリングス、フルオーケストラ編成まで多様なスタイルとアレンジのレパートリーを持つ。これまでに武部聡志、八神純子、佐藤竹善、薬師丸ひろ子、スガシカオ、斉藤由貴、一青窈、クリス・ハート、城田優、川崎鷹也など、数々の日本を代表するアーティストと共演を重ねる。

Naoya Iwaki Pops Orchestra 公式 X : https://x.com/nipo_official